

研究課題名	広島大学病院矯正歯科における不正咬合患者の歯根吸収に関する調査
研究責任者名	医系科学研究科 歯科矯正学 教授 谷本幸太郎
研究期間	許可日～2029年3月31日
対象者	1997年4月1日～2028年3月31日に広島大学病院矯正歯科に不正咬合を主訴として来院した全年齢の患者のうち、マルチブラケットシステムによる治療を終了しており、治療前後におけるデンタル、オルソパントモグラフおよび総合カルテ等の検査資料の揃った症例を調査対象とします。
意義・目的	本研究の目的は矯正治療に伴う歯根吸収の発現の実態をより明確にすることを目的として、広島大学病院の資料を用いて歯根吸収要因と動的治療後における歯根吸収の関連性について臨床統計学的調査を行うことであります。
方法	治療前後におけるデンタル、オルソパントモグラフ、頭部X線規格写真および総合カルテのデータのみを資料として使用します。(個人を特定可能な情報は解析に用いませぬ) 利用回予定日：本学における実施許可日(2009年6月1日)以降
共同研究機関	広島大学内のみの研究のため外部への情報の提供は有りませぬ。
試料情報の管理責任者	広島大学 教授 谷本幸太郎
個人情報保護について	調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。研究に用いる情報は解析する前に、氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し代わりに研究用の番号を付け、どなたのものか分からないようにします。 情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませぬのでご安心ください。  研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても不利益が生ずることはありません。 ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報や試料に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれませぬ。 また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。
問合せ・苦情等の窓口	〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3 Tel: 082-257-5686 広島大学大学院医系科学研究科 (歯科矯正学) 助教 麻川 由起